

第9回市民講座

いま、公共施設の再編・統廃合なのか？

北九州市は公共施設マネジメント実行計画（平成28年2月）を発表しました。今後40年間で公共施設の再編・統廃合を行い、総面積を24.2%削減するとしています。人口減と財政問題をその理由としています。

公共施設は住民が利用するものです。関係住民が利用しやすいための自治計画が必要であり、こうした視点を失くした再編・統廃合計画は、行きづまるか、行政と地域住民との間で対立を引き起こすこととなります。

公共施設の再編・統廃合の内容を住民が知ることからはじまり、学習して行政と協力した取組みが求められています。

とき

7月29日(土)

午後2時より

ところ

市立生涯学習総合センター

北九州市小倉北区大門1丁目6番43号 電話 093-571-2735

基調講演 森 裕之 立命館大学教授

資料代 300円



プロフィール 森 裕之（もり ひろゆき）

大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授をへて、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。

〈主な著作〉『公共施設の再編を問う』2016年、『大都市自治を問う：大阪・橋下市政の検証』（共編著）2015年、『2015秋から大阪の都市政策を問う』（共著）2015年、『これでいいのか自治体アウトソーシング』（共編著）2014年、『検証・地域主権改革と地方財政』（共著）2010年、『公共事業改革論』2008年

どなたでも
参加できます

主催

平和とくらしを守る北九州市民の会

連絡先 北九州市小倉北区田町13-21 ☎093-592-5000

「公共施設マネジメントと街づくり」